

平成二十五年年度 大学院人文科学府 修士課程 第2期入学試験問題
(国語学・国文学)

- 一 別紙Aのうち、「」部分を翻字せよ。(二〇点)
- 二 別紙Bの記述について日本語史的観点から分析を加えよ。(二〇点)
- 三 次の事項について知るところを記せ。(四〇点)
 - (1) 散木奇歌集
 - (2) 俳文
 - (3) 男信
 - (4) とりたて

四 次の中から志望専攻に応じて一問を選択し、解答せよ。(二〇点)

(国文学・古代)

・ 歴史物語の展開について、四鏡を中心に説明せよ。

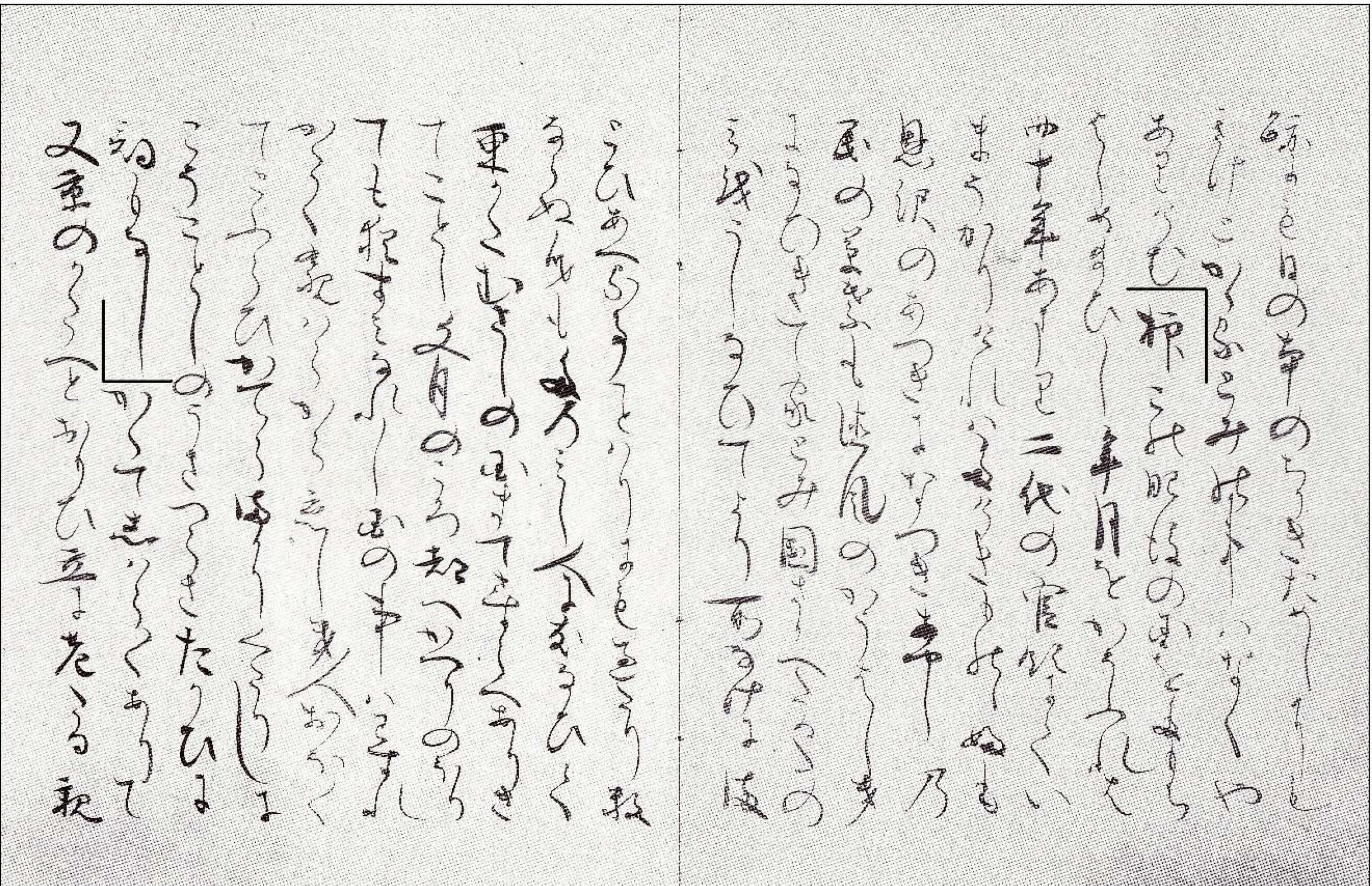
(国文学・近世)

・ 談義本の位置づけをめぐる研究史について詳述せよ。

(国語学)

・ 日本漢字音の重層性について述べよ。

別紙 A



別紙 B

装					割		装			圖													
私云李浦の廉はらひれを芝よはれといふ 又云川鹿がしらぬ家の末をわらうといふ	鋪	戀	ひ	キ	ク																		
	狀	芝	早	や	き	く																	
	在	遙	憂	わ	る	わ	れ	ら															
	孔	有	あ	わ	る	わ	れ	ら															
	越	こ	ゆ	ル	え	ん	や	レ															
	恨	も	む	ル	み	み	み	レ															
	落	お	つ	ル	ち	ち	ち	レ															
	捨	と	つ	ル	て	て	て	レ															
	事	見	み	ル	み	み	み	レ															
	得	う	ル	え	え	え	レ																
	寢	ぬ	ル	ぬ	ぬ	ぬ	レ																
	為	と	ル	し	せ	せ	レ																
	来	く	ル	き	こ	こ	レ																
	居	う	ル	わ	わ	わ	レ																
	本	末	翻	往	目	来	廢	昏	奉														
有末有靡			有末有引			有末有靡			有末無靡			無末有靡			無末無靡			有末無靡					